



とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

Vol.216
令和7年9月号



産地視察で栃木県産農産物をPR

8月6日(水)、JR東日本が運行するクルーズトレイン「TRAIN SUITE(トランシート)四季島」の総料理長を始めシェフの方々をお招きし、県産農産物の産地視察を実施。生産者との交流を通じて相互理解を深めるとともに、県産農産物の利用促進及びイメージアップを図りました。

JAうつのみや管内では「梨」のほ場を視察し、高品質な梨を生産するための取組や糖度をセンサーで図っているなど概要を説明。その他、いちごを使用した加工品や無農薬野菜、地元の酒蔵など合計4か所を視察しました。



池内総料理長は、「この様な、綺麗に整えられた接ぎ木された梨農園は初めて見ました。また、センサーによる品質管理もされているので、試食した梨の味もとてもおいしかった。今回も産地の貴重な情報を得ることも出来ました。大切なお客様に喜んでもらえるメニューを提供したいと思います。」と話しました。



ラジオ番組でとちぎのお米『とちぎの星』をPR

栃木の旬な魅力を紹介する栃木県広報ラジオ番組「ダイアモンド☆ユカイのVERY GOOD とちぎ」で、5ツ星お米マイスターの山下食糧株式会社 代表取締役 山下治男氏にご出演いただきました！

「とちぎの星」がなぜ美味しいのか？自然環境の魅力から炊飯のコツまでをご紹介していただきました。

ダイアモンド☆ユカイさんもビックリ!!するほど目から鱗のお話がたっぷりの内容となっております。

【CRT栃木放送】

放送日：9月6日（土）

時 間：12:10～12:20

詳しくはこちら👉 <https://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/radio.html>

（過去の番組も聴くことができます☆）



いちご部会全体会議を開催



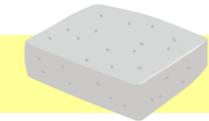
8月1日(金)、当協会いちご部会は、JAビルにおいて各地域のいちご部会長及びJA担当者・関係機関・団体など32名を参集し、全体会議を開催しました。会議では、令和6年度の活動報告および令和7年度の事業計画を協議しました。

また、役員改選を行い、引き続きJAはが野いちご部会 小林聰氏 が部会長に就任しました。

令和7年度は、「とちあいか」の高品質安定生産技術の確立や店頭抽出調査・小売店アンケート調査などに取り組むほか、県内外のホテル等で県産いちごのPR、首都圏および関西圏におけるメニューフェアの開催、SNS・Xを活用した情報発信を実施するなど、「いちご王国栃木」を一層強固にすべく、関係機関との連携をより密接にした諸活動を展開いたします。



令和7年度第1回こんにゃく作況調査を実施



8月8日(金)、当協会は、茂木町・鹿沼市のほ場で、今年第1回目のこんにゃく作況調査を行いました。

作況調査は、生育途中～成熟期の計3回（8～10月の各月10日頃）、生育状況および病害の発生状況等を把握するとともに、気象条件との関連性の分析、昨年および平年（過去10年程度）との比較検討を行い、今後の栽培管理に生かす目的で毎年行うものです。

今年は6月半ば以降7月にかけて、記録的な猛暑による高温・干ばつが続いたことから、腐敗病といった障害が平年よりやや多く見られることや、球茎の肥大が遅れ、新球茎肥大倍率が平年を下回るといった結果が出ています。

こんにゃくは、日照時間・気温・降水量や風の影響を受けやすい植物であるだけに、今後の気象条件や台風の発生等が気になるところです。



浅羽氏ほ場での掘取り



金子氏ほ場での掘取り



繁殖雌牛の手入れ等勉強会を開催

8月22日(金)、とちぎ和牛全共会の呼びかけにより、繁殖雌牛の手入れに関する技術力の向上を目的とした勉強会を全農とちぎ矢板家畜市場にて開催しました。

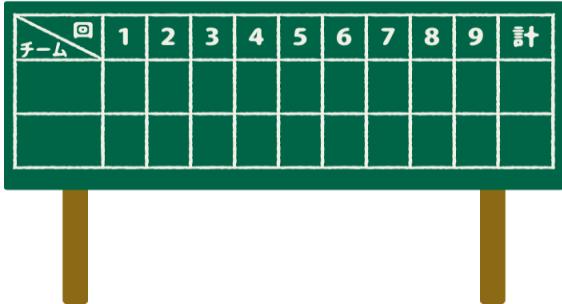
当日は県内6校の農業高校生をはじめ、繁殖農家、関係機関など約180名が参加。高校生らは、全共会白井氏からバリカンやハサミの使い方などの手ほどきを受け、熱心に勉強していました。

一堂は、令和9年に控える全国和牛能力共進会北海道大会に向け意欲を燃やしています。



令和7年度とちぎフレッシュメイトPR活動

8月2日(土)、真岡ハイトラ運動公園市民球場スタジアム(真岡市)にて、JAエルサポート・JAなす南プレゼンツ『栃木ゴールデンブレーブス』の冠試合が開催され、各球団への農産物プレゼントのプレゼンターや、来場者へのノベルティ配布、抽選会の対応をし、たくさんの来場者へ「とちぎフレッシュメイト」の活動をPRしました☆



試合結果も栃木ゴールデンブレーブスの勝利で、会場内も盛り上がりを見せっていました！

りんどう研究会が先進地視察研修を実施

8月25日(月)、26日(火)の2日間にわたり、当協会花き部会りんどう研究会は、全国でも高品質なりんどう生産で知られる長野県箕輪町と佐久市の生産者の施設やほ場を訪れ、先進的な取り組みを視察しました。視察研修には、生産者および関係機関等から12名が参加し、生産者と積極的に情報交換を行いました。

初日は、箕輪町で全国的に有名なりんどうの育種家の瀬戸啓一郎氏が経営する『有限会社スカイブルー・セト』を訪れました。本県では見られない様々な品種が選花台に並び、従業員の方が手際よく調整作業を行っていました。また、生産ほ場では、秋がメインのピンクの八重系の

りんどうがきれいに咲いているなど、多くの品種が作付けされていました。

2日目は、佐久市で大規模な土地利用型農業を展開しながらも、りんどう栽培も行っている鈴木氏のほ場を視察しました。今年は特に夏場の高温による影響が顕著とおっしゃっておりましたが、標高750mの冷涼な気候と豊富な日照時間を活かし、安定した品質のりんどうを出荷しています。

参加者は、今回の視察を通じてりんどうの生産意欲の高さと基本となるほ場の管理技術を学ぶことができ、今後の栽培に役立つと話をしていました。また、素晴らしい取り組みをしている生産者とのつながりができたと話をしていました。



選花の様子(カイブルー・セト様)



生産ほ場(カイブルー・セト様)



佐久市生産ほ場①



佐久市生産ほ場②

栃木県球根切花研究会総会の開催

8月29日(金)、当協会花き部会球根切花研究会は、令和6年度総会を宇都宮市内で行い、生産者7名、関係機関等7名が参加し、令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画等の議案について協議しました。

昨年度は新潟県で開催された全国ゆりサミットに多くの研究会員が参加し、講演会や産地視察を通じて見聞を広げてきました。今年度も研修会等を行う計画で、さらなる技術向上が期待されます。

球根切花研究会会員は全員がユリを生産していますが、ユリは国内花き園芸品目において生産・流通ともに上位を占める重要な品目であり、研究会員の今後の活躍が期待されます。

総会終了後は、生産者・県・全農とちぎ等で情報交換会を行いました。



総会の風景



情報交換会



第32回栃木県トルコギキョウ研究会総会の開催

9月1日(月)、当協会花き部会トルコギキョウ研究会は、第32回総会をJA足利営業プラザで行い、生産者15名、関係機関等6名が参加し、令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画等の議案について協議しました。

県外研修会や現地検討会を通じて、安定的に良品質のトルコギキョウを生産する取り組みが確認されました。また、近年、目覚ましい成果を上げている研究会の活動によって、今年も会員が1名増えました。

総会終了後、昨年度の関東東海花の展覧会で農林水産省農産局長賞を受賞した一鐵創氏に賞状の授与を行うとともに、

生育期間においては花芽分化までの管理が重要であることから、土壤水分の目安や遮光管理について熱心に勉強会が行われました。今後の研究会のさらなる飛躍が期待されます。



総会の様子



農林水産省農産局長賞の表彰

とちぎの花でスマイルアップ in NHK (8月分)

8月は、茎が良く枝分かれし、放射線状に小ぶりの花をいくつも咲かせるスプレーマム、常に太陽のほうを向いて、暑さに負けず成長していく姿はまさに元気の象徴ヒマワリ、宇都宮南高校の茶華道部の皆さんによる、白のハイブリッドユリをメインに様々な出来事や人々をイメージしたアレンジメントした作品、鮮やかな濃い赤紫色と黄色が特徴の大きな花を咲かせる輪ギク、4品目の花等を紹介しました。

今年は、記録的な猛暑が特徴的な夏でした。隣県の群馬県伊勢崎市では、8月5日に日本の過去最高気温となる41.8度を記録し、9月に入ても県内では厳しい暑さが続いています。そのような中でも、県内の花き生産者の皆さんには暑さに負けず頑張っていますので、これから登場する秋の花々を楽しみにしてください。

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」 (18:30~19:00)



8/1 スプレーマム
富山 賢治氏 (真岡市)



8/8 ヒマワリ
田邊 直希氏 (壬生町)



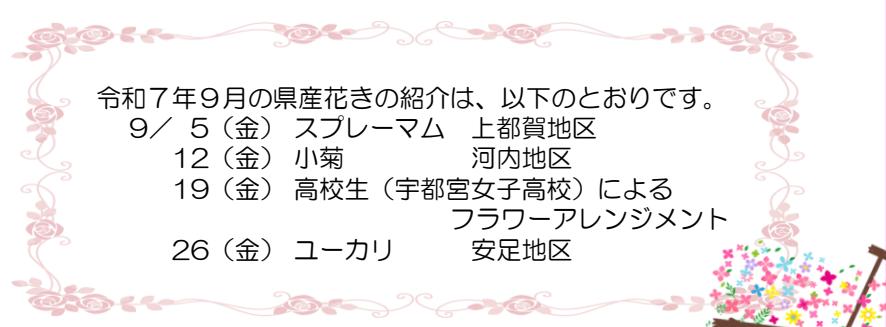
8/22 アレンジメント
(宇都宮南高校)



8/29 露地ギク
高橋 剛史氏 (塩谷町)

令和7年9月の県産花きの紹介は、以下のとおりです。

- | | | |
|----------|---------------------------------|-------|
| 9/ 5 (金) | スプレーマム | 上都賀地区 |
| 12 (金) | 小菊 | 河内地区 |
| 19 (金) | 高校生 (宇都宮女子高校)による
フラワーアレンジメント | |
| 26 (金) | ユーカリ | 安足地区 |



☆ とちぎ農産物マーケティング協会 公式SNSのご案内 ☆

とちぎ農産物マーケティング協会では、公式SNSで県産農産物のさまざまな情報を発信しています。旬の農産物情報やお得なプレゼントキャンペーンのご案内、イベントの開催案内や当協会の活動報告など、たいへん充実した内容になっております。ぜひ、ご登録よろしくお願ひいたします☆



新たに X を開設しました！



とちぎの美味しい
情報が盛り沢山☆
ぜひご登録・ご活用
ください😊



9月の予定

1日(月)	トルコギキョウ研究会総会 スプレーマム研究会役員会	(県内) (JAビル)
4日(木)	栃木の米作りプロジェクト推進事業産地視察	(県内)
10日(水)	第2回こんにゃく作況調査	(県内)
17日(水)～18日(木)	なしグランプリ現地審査	(県内)
19日(金)	令和7年度こんにゃく立毛共進会審査会 令和7年度アスパラガス現地検討会	(県内) (市内)
20日(土)	ライフスタイルフェア	(市内)
24日(水)	鉢物研究会役員会	(市内)
25日(木)～26日(金)	海外バイヤーとの輸出商談会	(都内)
27日(土)～28日(日)	ベリテンライブ(とちぎ和牛PR)	(県内)